

# 2024年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2024年度 予算額	2023年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備考	
給付事業 会計	<給付事業>					
	1.医療費補助金	208,335	216,000	(1) 会員医療費補助金 月額 10,000,000円×12ヶ月 = 120,000,000 円  (2) 会員入院療養付加金 2,000円×660日×12ヶ月 = 15,840,000 円  (3) 家族医療費補助金 月額 3,400,000円×12ヶ月 = 40,800,000 円  (4) 療養補助金(病気休職者) 月額 2,000,000円×12ヶ月 = 24,000,000 円  (5) 介護休暇補助金 400,000円×83.75%×3ヶ月×7人 = 7,035,000 円  (6) 付添看護補助金 2,000円×60日×1人 = 120,000 円  (7) ホームヘルパー雇用補助金 900円×60日×10人 = 540,000 円 { うち公立共済負担分(20%) 108,000 円 }  合 計 208,335,000 円	公立共済の給付を除く基礎控除額 (5,000円と100円未満の端数は除く)  1日につき2,000円  公立共済の給付を除く基礎控除額 (5,000円と100円未満の端数は除く)  無給者1日につき 1,000円・3,000円 会費相当額  1日につき上限3,000円 同一年度内60日を限度  5日以上1日につき上限3,000円 同一年度内60日を限度	□
	2.結婚祝金	20,000	19,000	50,000円×400人 = 20,000,000 円	50,000円	
	3.入学祝金	10,000	10,000	20,000円×500人 = 10,000,000 円	会員の子どもが小学校入学時 20,000円 両親が会員の場合、両方に給付	
	4.永年会員旅行補助	15,050	14,000	70,000円×215人 = 15,050,000 円	通算会員期間25年 70,000円の旅行補助	
	5.永年会員特別給付	1,500	1,500	50,000円×30人 = 1,500,000 円	通算会員期間25年を経過し、会員期間中に 結婚祝金、出産見舞金、入学祝金を受給 する資格が生じなかった会員 50,000円	
	6.死亡弔慰金	8,100	7,000	(1) 会員死亡弔慰金 500,000円×10人 = 5,000,000 円  (2) 配偶者死亡弔慰金 200,000円×8人 = 1,600,000 円  (3) 被扶養者死亡弔慰金 50,000円×10人 = 500,000 円  (4) 遺児育英補助金 200,000円×5人 = 1,000,000 円  合 計 8,100,000 円	500,000円  扶養・被扶養を問わず 200,000円  50,000円  被扶養遺児1人につき 200,000円	
	7.出産見舞金	14,040	13,680	(1) 会員出産見舞金 30,000円×30人×12ヶ月 = 10,800,000 円  (2) 配偶者出産見舞金 30,000円×9人×12ヶ月 = 3,240,000 円  合 計 14,040,000 円	30,000円 双生児以上の場合はその人数分を給付  30,000円 双生児以上の場合はその人数分を給付	
	8.災害見舞金	1,300	1,000	(1) 全壊・全焼 500,000円×1件 = 500,000 円  (2) 半壊・半焼 300,000円×2件 = 600,000 円  (3) その他 100,000円×2件 = 200,000 円  合 計 1,300,000 円	損害の程度により 100,000円～500,000円	
	9.セカンドライフ資金	179,200	375,325	(1) 60歳退職者 620,000円×160人 = 99,200,000 円  (2) 若年退職者・割愛退職者 350,000円×200人 = 70,000,000 円  (3) 臨時的任用職員 22,500円×300人 = 6,750,000 円  (4) 再任用職員 25,000円×130人 = 3,250,000 円  合 計 179,200,000 円	在会月数に応じた額	

# 2024年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2024年度 予算額	2023年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備 考	
給 付 事 業 会 計	<福祉事業>					
	1.文化・スポーツ施設補助	132,359	120,000	(1) 文化・スポーツ・レジャー・宿泊施設利用補助金 12,000円×15,757人×70%≒ 132,359,000円  合 計 132,359,000円	会員とその家族を対象に年度内上限12,000円、1,000円単位で分割しての請求可	
	2.指定宿泊施設補助	1,700	2,000	(1) 指定宿泊施設利用補助金 2,000円×800件= 1,600,000円 事務費 100,000円 合 計 1,700,000円 (うち公立共済負担分(下記①) 850,000円) ① 補助57.6%(1人12回まで)、事務費50%	プラザ洞津・ホテルいせわんを利用したとき会員1回につき2,000円を補助	□
	3.福利相談室	495	495	(1) 法律相談 弁護士謝金 495,000円×1人= 495,000円 (うち退教互負担分 50,000円) 公立共済負担分 89,000円 (退教互負担分を除く 20%)	津市にて常設	□
	4.観劇等補助	1,350	1,060	(1) 観劇等補助 県内外平均 750円×1,800人= 1,350,000円  合 計 1,350,000円	県内外各地で開催される文化事業の鑑賞・観劇等の補助	
	5.地区事業補助	26,961	23,794	(1) 地区別厚生事業 1,300円×20,739人≒ 26,961,000円  合 計 26,961,000円 (うち公立共済負担分(20%) 5,393,000円)	各地区で行う厚生事業に対し、補助金交付要項に基づき1人1,300円を補助する	□
	6.広報事業費	844	750	(1) 福利のたより発行 ① 福利のたより印刷・発送費 1,320,000円 ② 休業者送交代 350,000円 ③ 掲載記念品 18,000円 1,688,000円 (福利 負担 50%= 844,000円) 合 計 844,000円	3,300,000円×40% 1,000,000円×35% 35,000円×50% 公立共済と経費をページ割りとして、年5回発行 全所属と全会員に配付	□
	7.共催事業等負担金	800	800	(1) 福利のしおり 0円	県費負担で、年1回発行 全所属と新採用教職員に配付	□
				(2) 福利のしおり(ダイジェスト版) 0円	県費負担で、年1回発行 全所属と全会員に配付	□
				(3) 「三重の教育」出版助成金 150,000円		
				(4) 教職員手帳 650,000円 合 計 800,000円		
	<貸付事業>					
	1.奨学貸付	90,000	85,000		300万円以内で10万円単位 年利 0.84%	
	2.生活貸付	190,000	192,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	
	3.結婚貸付	10,000	9,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	
4.自動車購入貸付	120,000	112,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%		
5.育児休業貸付	5,000	4,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%		
6.災害貸付	1,000	3,000		300万円以内で10万円単位 年利 0.72%		

## 2024年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2024年度 予算額	2023年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備 考	
福利 事業 会計	1.グループ保険		基本コース加入者 6,081人  <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</span> <div style="margin-left: 5px;"> <p>会員 5,179人</p> <p>配偶者 538人</p> <p>子ども 364人</p> </div> </div>	基本コース 基本コースプラス 医療コース 医療コースプラス 重病克服支援コース 傷害コース 職場復帰支援コース 健康づくりサポートコース		
	2.死亡見舞金	2,000	1,600	200,000円×10人=2,000,000円	会員が死亡した場合 20万円の死亡見舞金を給付	
	3.入院給付金	500	355		グループ保険医療コースの 125日から730日間の入院に給付	
	4.手術給付金	3,000	3,000		グループ保険医療コースの 入院日額の10倍を給付	
	5.生命保険 (団体取扱)				団体取扱いのため割引制度あり 第一生命、明治安田生命、住友生命、 日本生命、朝日生命、大樹生命及び 富国生命の各生命保険会社と契約	
	6.損害保険 (団体取扱)				東京海上日動火災及び損害保険ジャパンの 各損害保険会社と契約 (自動車保険)	
	7.子育て・介護・健康づくり 支援	20,468	19,882	96円×12月×1.1×15,757人≒ 19,968,000 円 事務費 500,000 円 20,468,000 円	子育て、介護及び健康づくりの支援にかかる 利用補助、割引等	
	8.広報事業費	844	750	1,688,000×50%= 844,000 円	福利のたより発行費用	
積立 預金 会計	積立預金		加入者 4,600人	毎月積立 1,000円の整数倍で給料の範囲内 臨時積立 期末勤労手当支給時にその額の範囲内 限度額 1,000万円 利率 年0.15% (半年複利)		
ク ラ シ ッ ク 会 計	クラシックコンサート開催費	7,080	6,090	(1) 自主公演 (松阪・多気地区) 公演料等 495,000円×14会場= 6,930,000 円 事務費 150,000 円 合 計 7,080,000 円	子どものためのクラシックコンサート	